

講義名	消費者意思決定論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	森藤 ちひろ		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	44057

主題と概要

人々は、毎日さまざまな局面で意思決定を繰り返し行っています。消費者としてモノやサービスを選択することもその意思決定の一部です。本講義では、消費者の意思決定に関わる行動と心理について学びます。消費者として自分の納得のいく意思決定ができるように、そして、将来の仕事において消費者の意思決定を手助けできるように消費者の意思決定の仕組みを理解しましょう。

到達目標

消費者の意思決定に関する基本的な知識を身につける。
消費者の意思決定に影響を与える様々な要因について説明できる。

提出課題

講義内レポート及び中間レポートの提出を課します。

評価の基準

講義内レポート20%、中間レポート20%、定期試験もしくは定期レポート60%で評価します。中間レポートの提出は、単位修得の必須条件とします。講義内での発言、グループおよび個人での発表など講義への積極的な参加に対し、加点をします。

履修にあたっての注意・助言他

配布資料を中心に講義をすすめます。意思決定に関する問いについて質問をしますので、積極的に回答してください。日常生活の中での自分や周りの人たちの意思決定に関心を持ち、なぜそのような判断や選択をしたのか、一緒に考えましょう。受講生の理解度に合わせ、内容や順番を変更することがあります。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料を配布します。

【参考文献】
青木幸弘・新倉貴士他 『消費者行動論』（有斐閣、2012）
松井剛、西川英彦編 『1からの消費者行動』（碩学舎、2016）
山田一成、池内裕美編著、『消費者心理学』（勤草書房、2018）

授業計画

1. 消費、消費者とは何か
2. 消費者を取り巻く社会
3. 情報処理
4. 購買意思決定
5. 態度
6. 知覚
7. 消費者調査
8. 学習
9. 記憶
10. 感情
11. 自己と他者
12. 消費者文化
13. 消費者心理とマーケティング戦略
14. 集団の意思決定
15. まとめ

予習・復習

日頃から新聞やニュースで取り上げられる消費者に関する話題に興味を持ち、わからない言葉は調べて下さい。参考図書や関心のある関連書籍に目を通して下さい。

【予習】次回で取り扱うテーマについて情報収集し、出された課題について実施すること
【復習】配布したプリントと講義内容を参考に、自分の言葉で講義内容を要約すること

備考